

サラリーマン

金太郎

本宮ひろ志

Motomiya Hiroshi

19

金太郎、外れる



サラリーマン 金太郎

本宮ひろ志

Motomiya Hiroshi

19

金太郎、外れる





伊郷龍蔵



矢島金太郎



矢島美鈴



大和文左衛門



石積貴子

【前巻までのあらすじ】

●……サラリーマンになるため、漁師をやめて上京してきた一人の男——その名を「矢島金太郎」という。亡き妻、明美の忘れ形見・竜太を背負い、一流企業「ヤマト建設」にやってきた。しかし、この男、元は暴走族「八州連合」の頭という型破りな経歴の持ち主。ヤマト建設会長・大和守之助を救ったのがきっかけで中途採用されたのだった。

金太郎はトラブル多発のトンネル工事を無事やり遂げ、社内での評価を高める。その後も東北支社や派遣先のナビリアで、様々な妨害、困難に誰よりも熱く立ち向かっていった。金太郎流の生き様は多くの者を魅了、金太郎はその人脈を広げていき、乗っ取り工作に揺れていたヤマト建設の危機をも救った。しかし、出向先のYMTランドから戻ってきた金太郎は、経営陣の大リストラ策に反抗。リストラされた組合員と新会社を興し、ヤマトを出る。その後、軌道に乗った会社を吸収合併という事でヤマトに売り、金太郎は伊郷新社長の社長室長に抜擢される。伊郷は社の不良債権部分を切り離し別会社に移行させ、無借金会社として新生ヤマトをスタートさせようと考えていた。役員も半数をリストラするという伊郷に対し、大石副社長は定期取締役会において解任の動議を提出。票は二分し、残る伊郷の票で決まる局面で、伊郷は何と辞任賛成に票を投じる。伊郷を支持した者、裏で大石副社長失脚を考え目見していた役員達は解任された。一方、金太郎は金目当てで美々と結婚しようとする伊能と話をつけるため、役員会を欠席していた。美々を守るため、全てを捨ててもいいという覚悟で金太郎は伊能と対決。駆けつけた椎名の仲裁で、ギリギリの所で踏みとどまる金太郎だったが、このままサラリーマンを続けていいのかという疑問を持ち…。

サラリーマン
金太郎

19

金太郎、外れる

【目次】



第111話●金太郎、道を外れる。

第112話●金太郎、溺れる。

第113話●金太郎、糞まみれ。

第114話●金太郎、想い、惑う。

第115話●金太郎、帰京す。

【登場人物】

矢島金太郎〈やじま・きんたろう〉……ヤマト建設鹿児島支社に勤務・本作の主人公

矢島竜太〈やじま・りゅうた〉……金太郎の長男

矢島美鈴〈やじま・みすず〉……金太郎の妻・銀座の一流クラブの元ママ

末永美々〈すえなが・みみ〉……美鈴の娘・人気タレント

矢島美香〈やじま・みか〉……金太郎と美鈴の娘

大和守之助〈やまと・もりのすけ〉……ヤマト建設創業者・前会長

黒川優作〈くろかわ・ゆうさく〉……元ヤマト建設社長

伊郷龍蔵〈いこう・りゅうぞう〉……前ヤマト建設社長

大石大作〈おおいし・だいさく〉……ヤマト建設代表取締役社長

大和文左衛門〈やまと・ぶんざえもん〉……ヤマト建設の大株主

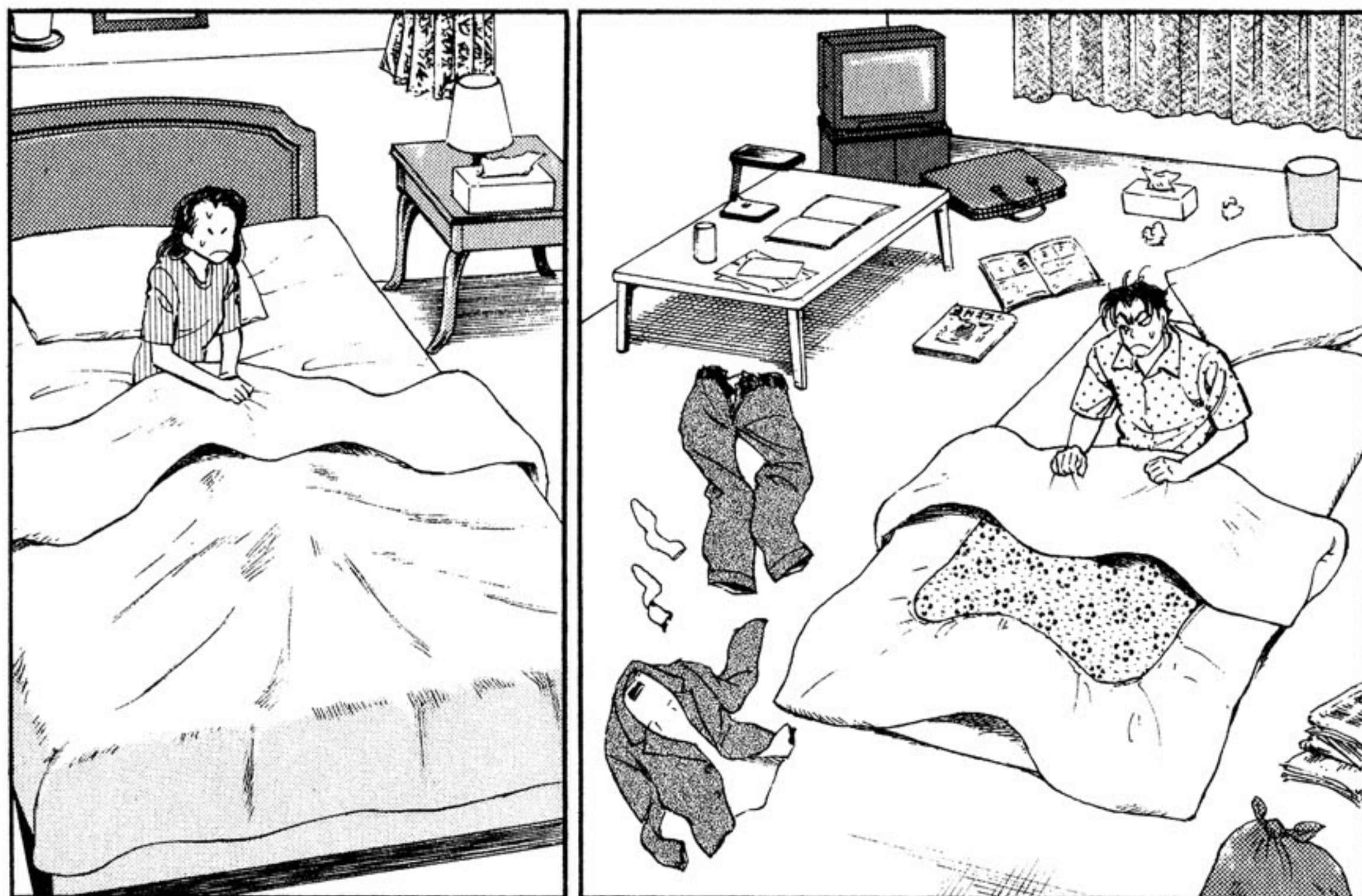
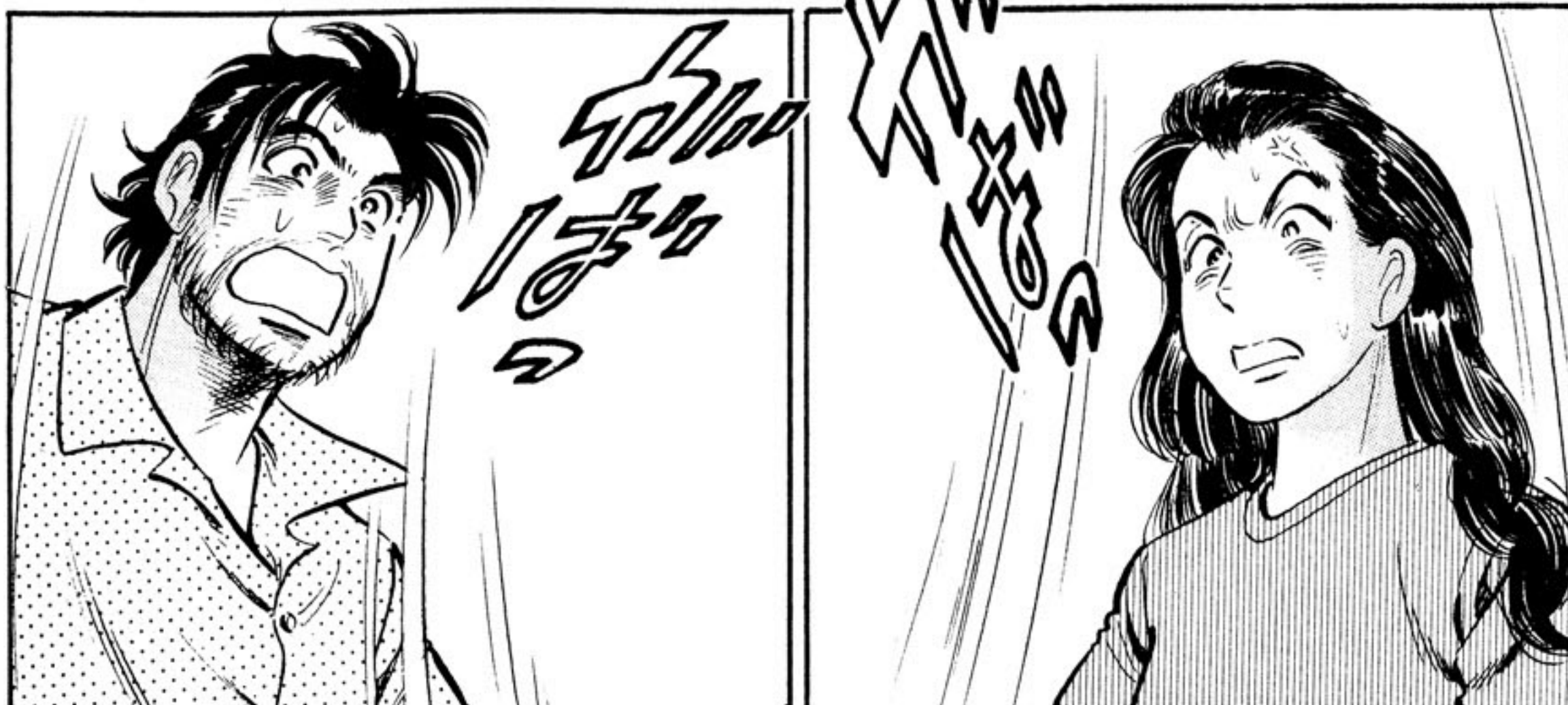
石積貴子〈いしずみ・たかこ〉……小料理屋「たか」のママ

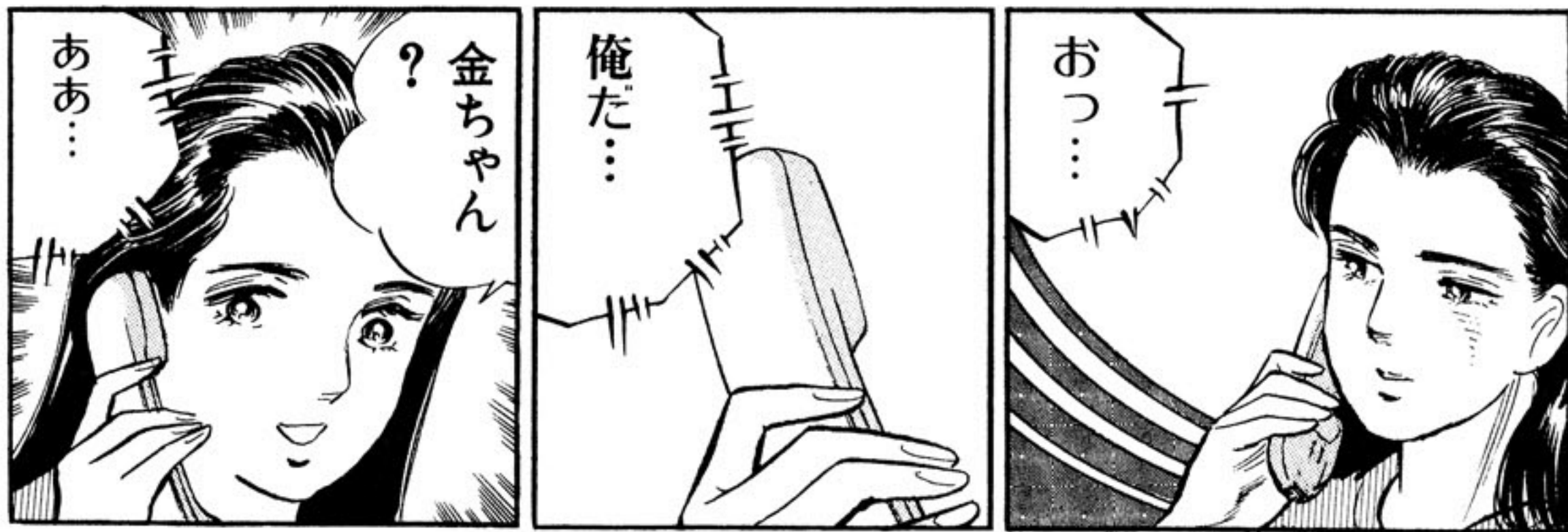
第111話

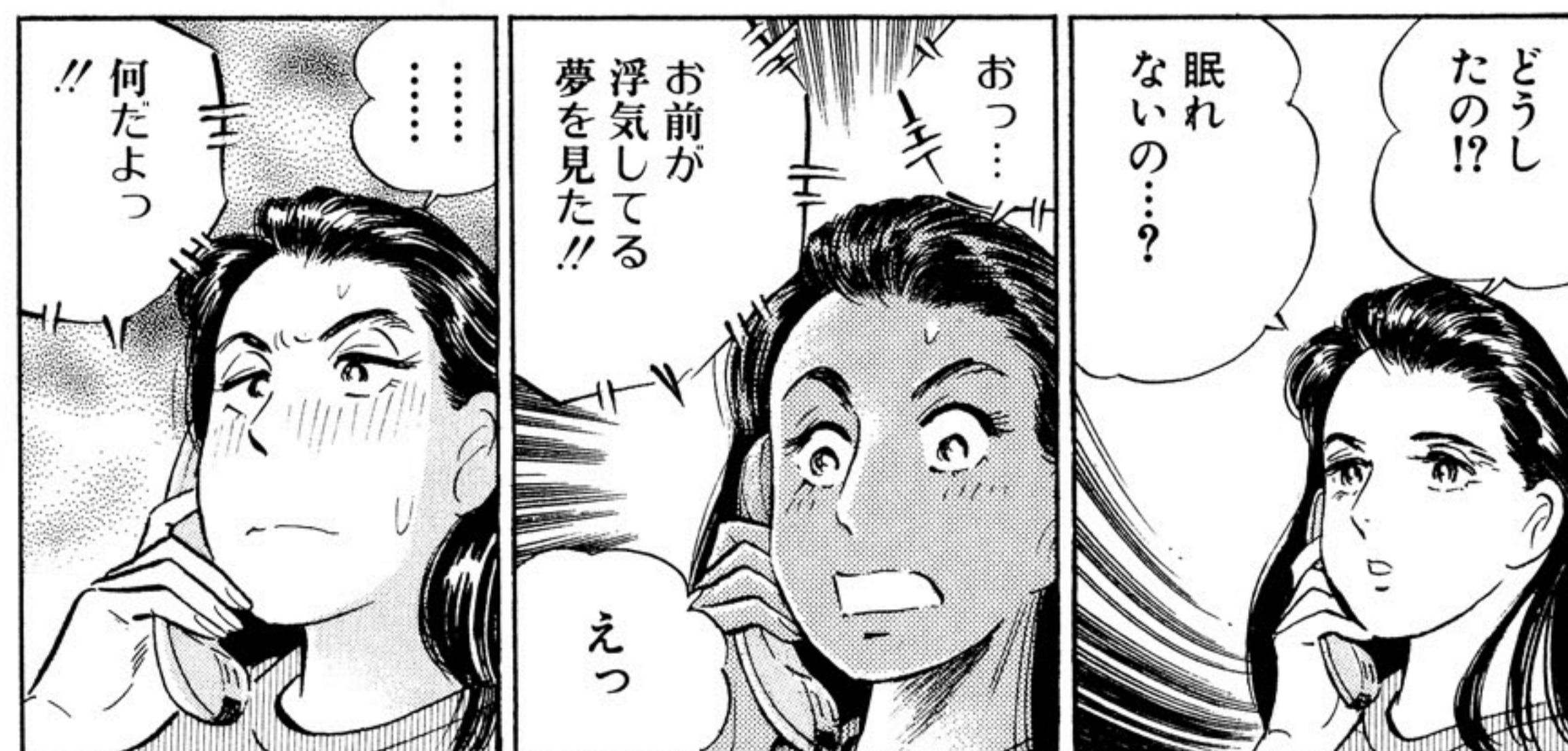
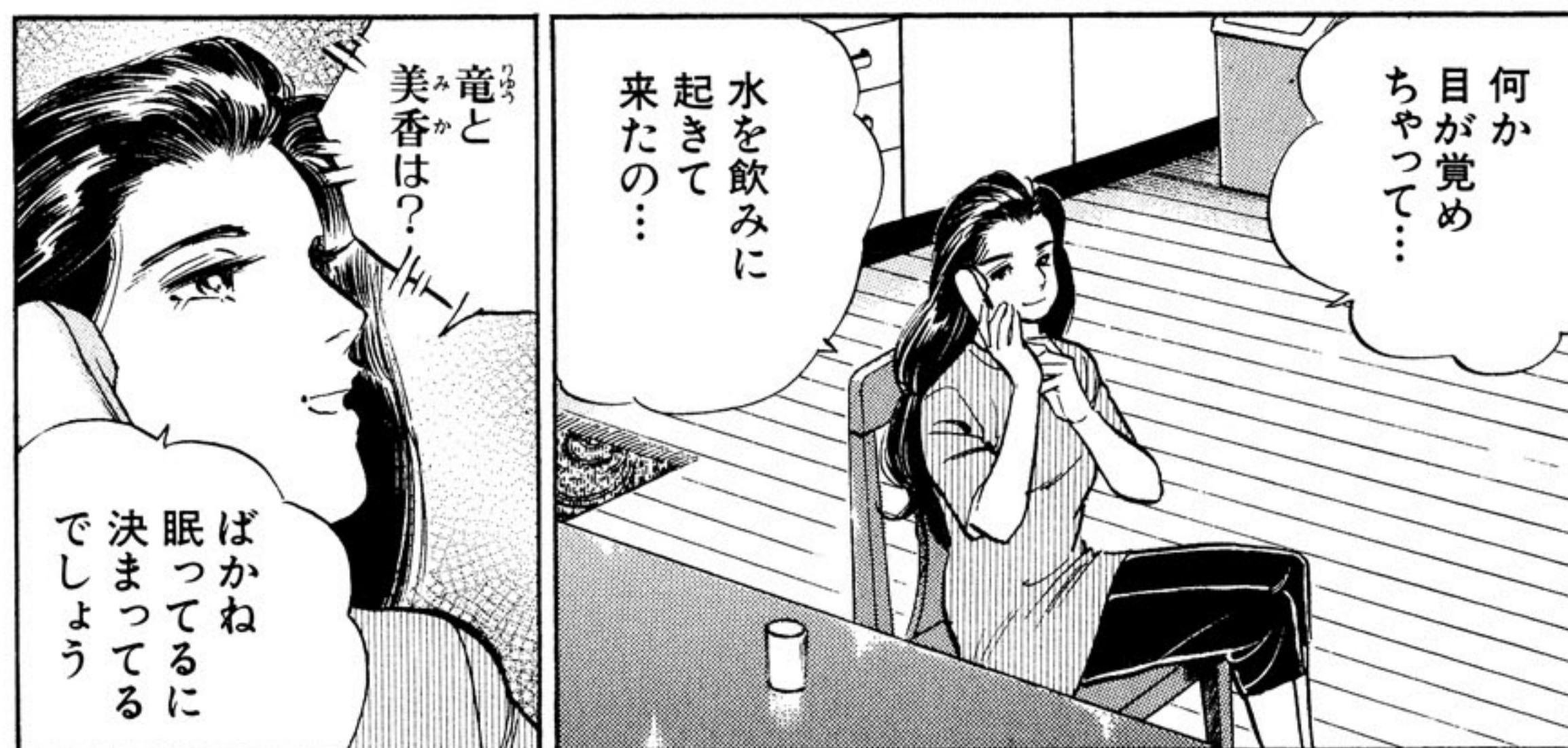
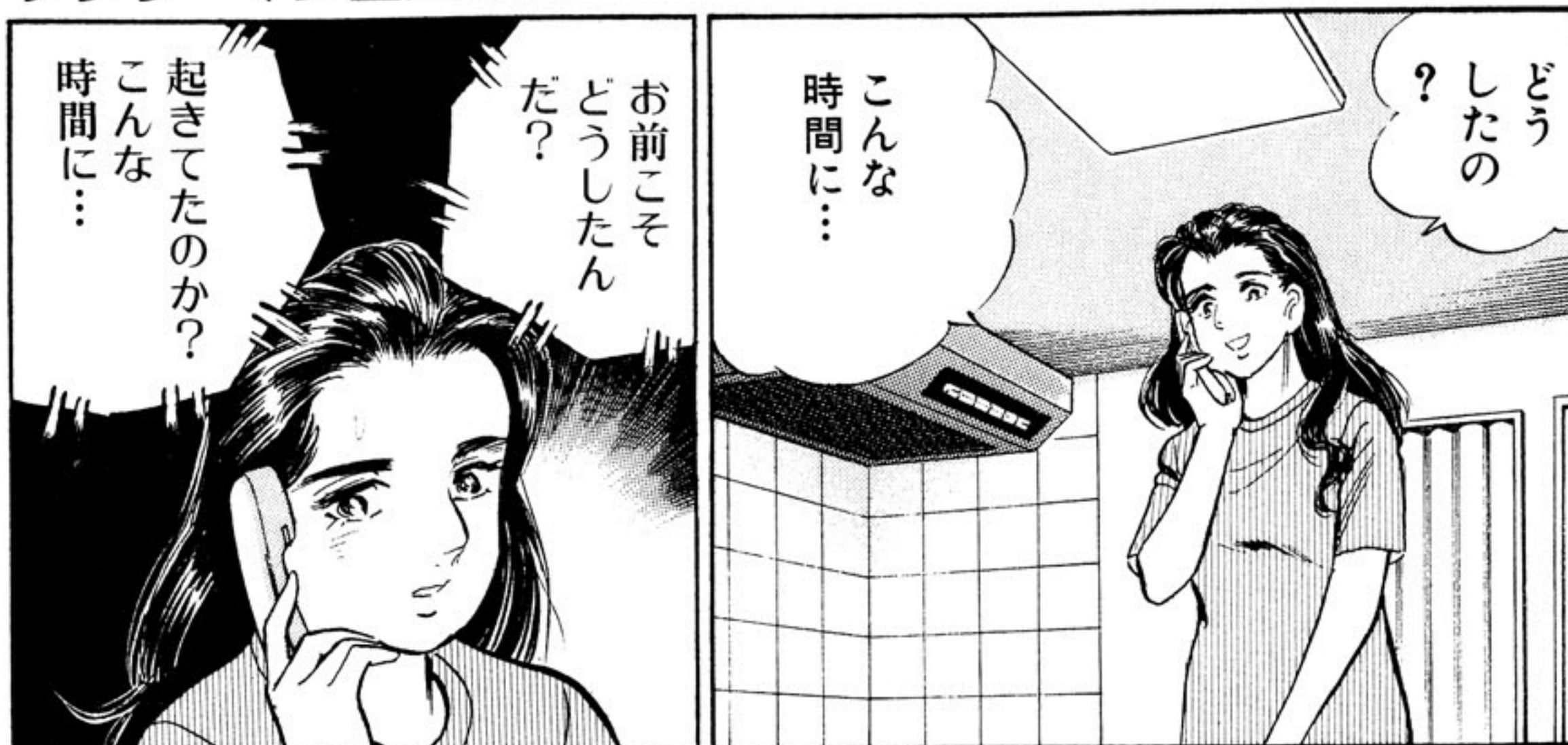


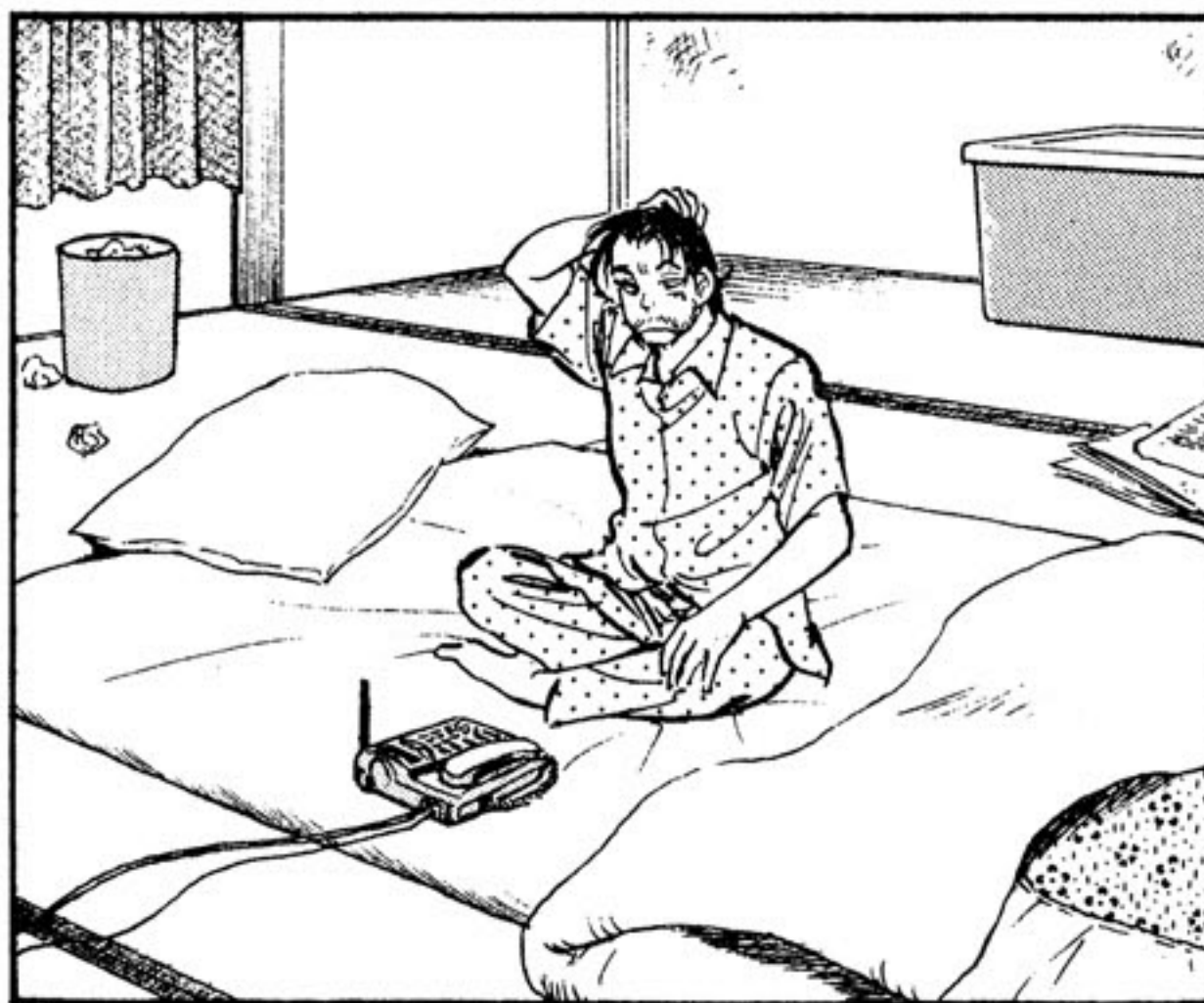
金太郎、道を外れる。

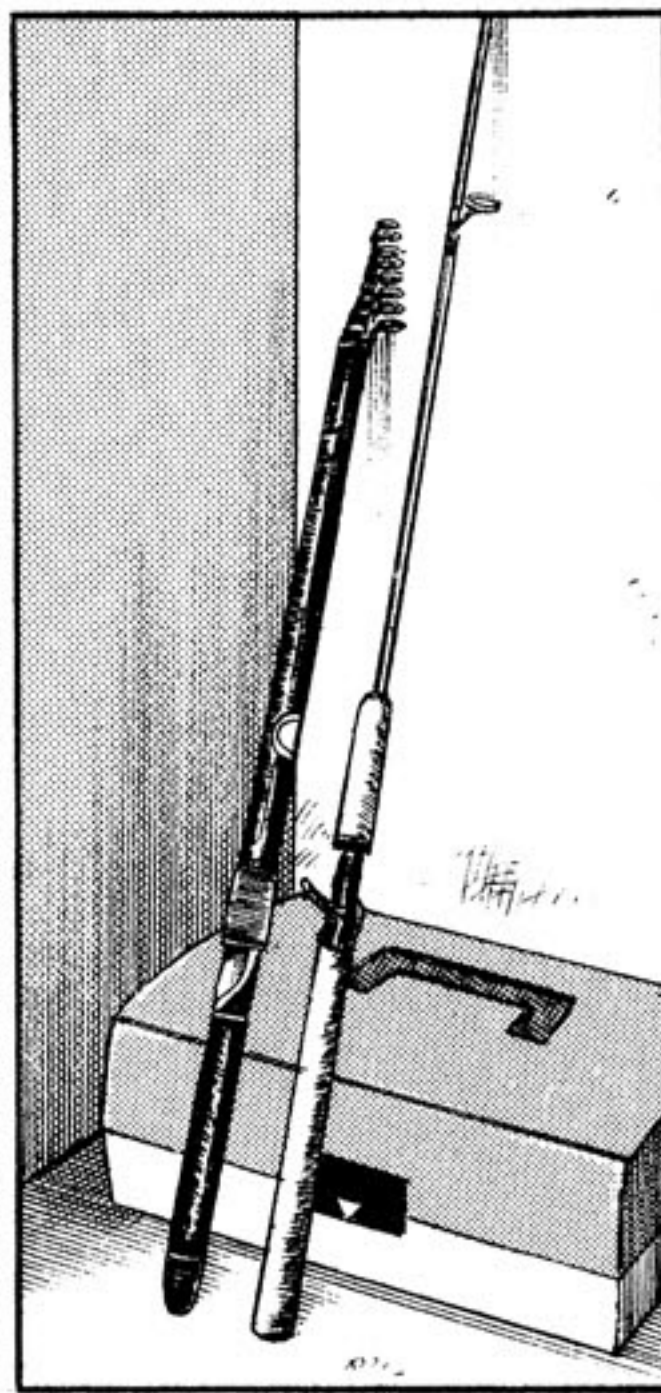
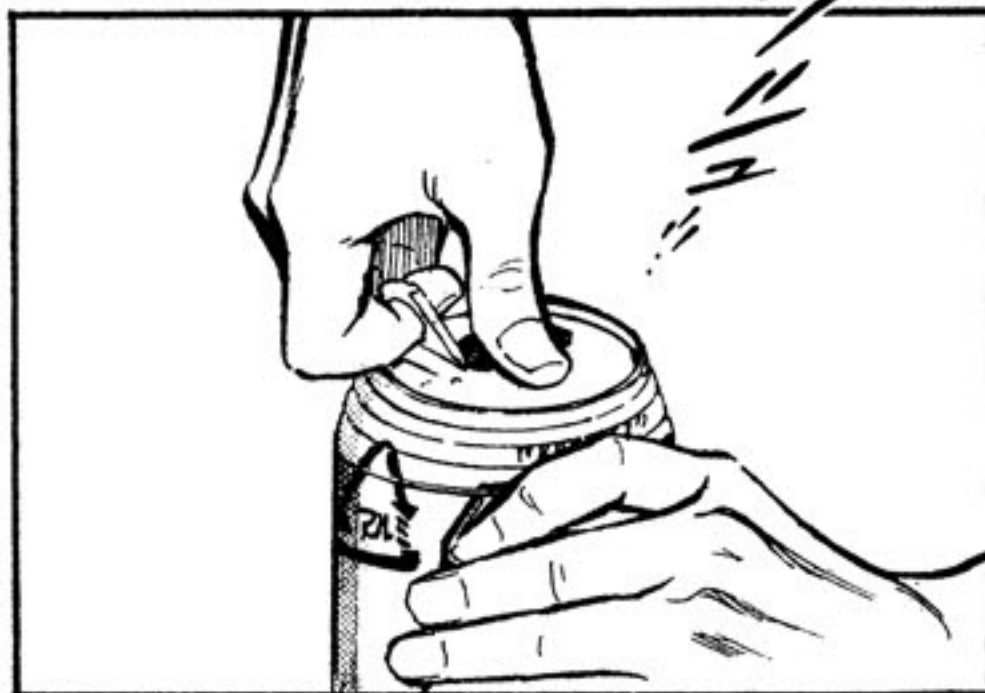
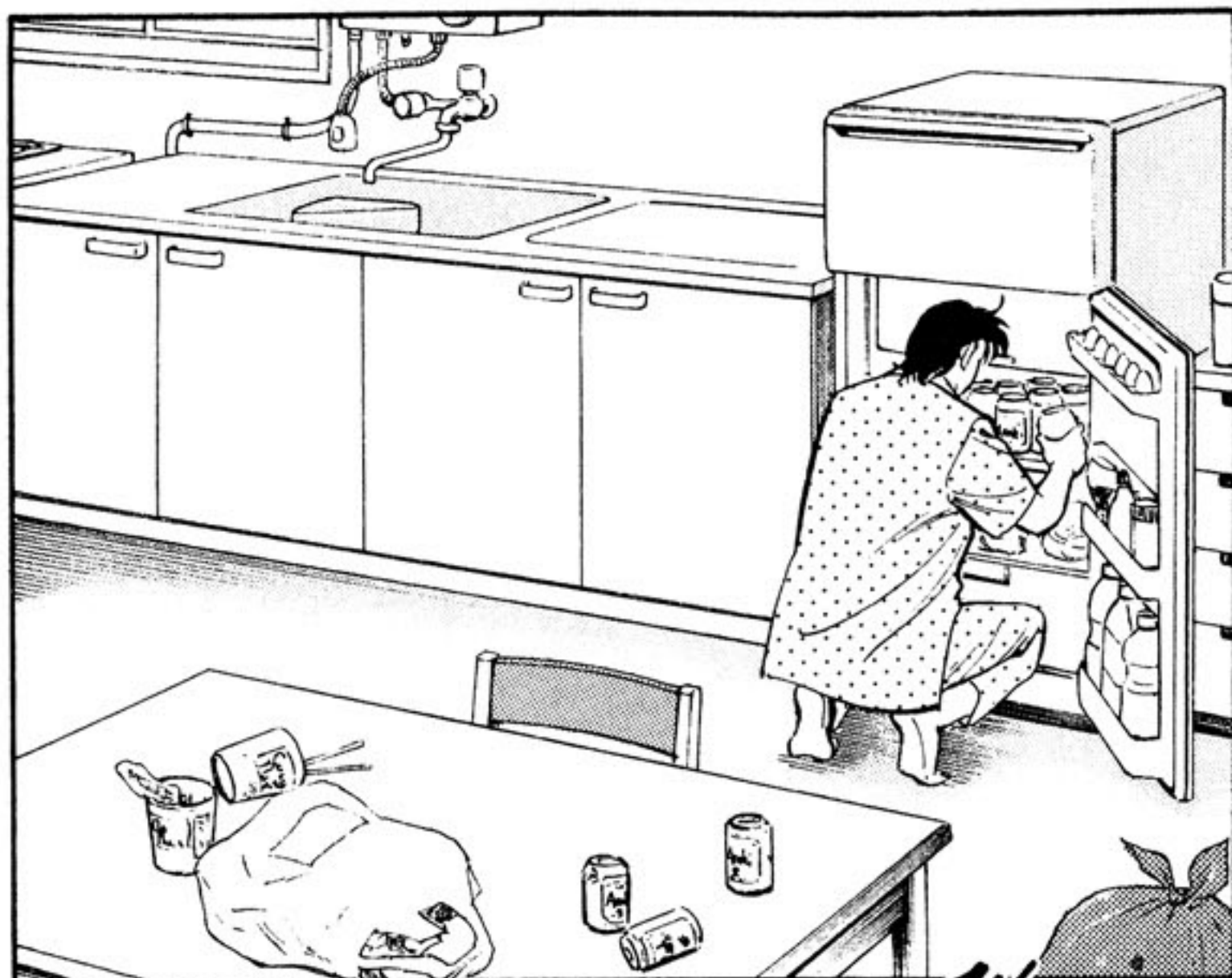












鹿児島





